

卒業式に向けて

最終確認事項

- ・ “最後の授業”としてしっかり取り組んでください。
- ・ 66期生の気持ちがひとつになる“卒業式”を、みんなで支え合いつっていきましょう。
- ・ 証書の受け取りでは、ひとりひとりが主役なので、そのひとりひとりの一瞬を、みんなで大事にすること。
- ・ 受け取る本人は、担任の呼名で、はっきり聞こえるように返事をする。恥ずかしがったり、照れたりせずに、堂々とした態度を貫くこと。
- ・ 最後のひとりが受け終わり、式次第が終了するまで全員が緊張感を失わず、ひとりひとりの一瞬をみんなで大事にすること。
- ・ 「卒業のことば」は、学年全員が書いたものを議員と有志のメンバーが中心にまとめてくれています。式では代表のひとが読んでくれますが、学年全員の思いを学年全員で伝えている意識で臨もう。
- ・ 「卒業のことば」の後、「卒業の歌」と続きます。ひとりひとりが自信を胸に“最後の授業”での「卒業の歌」を気持ちひとつに歌いあげよう。
- ・ 式場からの退場の場面では、参列の方々の拍手にこたえ、花道を堂々と顔をあげて歩こう。
- ・ 3月13日登校で正門を入り、下校で正門を出るまでが“最後の授業”「卒業式」であることを認識し、最後のHRを終えて、花道を通り、出て行くまで照れずに堂々と歩こう。
- ・ みんなにとって大切な人—自分の生命を支えてくれている保護者の方々が、その姿を見届けにこられることを忘れてはなりません。感謝の気持ちで式にのぞもう。
- ・ ひとりひとりが大切にされなければならないその場で、自分だけが目立つような姿や態度をとってほしくない。大切な一瞬をつぶしてほしくない。自分を支えてくれた家族や友だちの気持ちを裏切らない！踏みにじらない！
- ・ 卒業式を迎えるにあたり、3年生のために、様々な人が関わり、長い時間準備に携わってくれています。感謝の気持ちをもとう！

*カメラの使用について

すべてのクラスが花道を出たあと、撮影する場所と時間を設けるので、それまでの学校生活にカメラを持ってきたり、卒業式当日決められた時間や場所以外で撮影したり、ましてや式場に持ち込んだり、絶対にしないこと。カメラ等は卒業式そしてHR後の花道を抜けたところでお家の方から受け取ります。事情があつてお家の方から受け取れない場合は担任の先生に相談してください。なお、携帯電話・スマートフォンでの写真・動画撮影による問題が多発しています。写真・動画はネット上で公開しないようにお願いします。

*明日の登校について

- ・ 明日は8:15に正門が開きます。8:15から8:25までの間に正門を通過し、8:30の教室での出欠確認に間に合うようにしてください。準備の関係がありますので、登校時間が早すぎる、または遅れることがないようにしてください。
- ・ 服装は卒業式に臨むにあたってふさわしいものにしてください。もちろん、変形服やピアスなどの装飾品、特別な色への染髪など必要ありません。
- ・ 当日は教室の各自の机の上に式場で身につけてほしいと保護者の方々の願いが込められたコサージュが置かれています。登校したら、まず、コサージュを左胸につけてください。



“最後の授業”…最高の思い出になりますように。

